

子どもの今と未来のために (2024年度予算より)

子どもが相談でき、権利侵害から救済する第三者機関「子どもオンブズパーソン」、子ども条例を検証する「子ども条例委員会」(子どもも応募可)の設置、学校に通いづらい、あるいは教室に入りづらい子ども達への支援の充実、学級支援員の増員やヤングケアラー支援といったこれまで日野ネットが求めてきた多くが盛り込まれていると感じます。自ら命を絶つ子どもの数が過去最多を更新し、子どもが危機的な状況にあると言われる今、力をいれて取り組むべきことと考えます。

過去最高となる**700億**を超える一般会計予算は、貯金(基金)の切り崩しや借金(市債)に頼らざる

を得ない財政運営です。未来を見据えながら、財政再建にも着実に取り組んでいかねばなりません。(賛成)



市内公共施設の電気が 再エネ100%に!

新年度より、市役所や学校等を含め、市内の公共施設の電気が**再生可能エネルギー100%**になります。以前提案しカワセミハウスの一施設から実現、そしてついに!です。日野市気候市民会議からの提言が、早くもひとつ実現ですね!

提言はこちら ▶



学校給食費をめぐって

市は物価高騰に対応するため学校給食費を1割値上げし、差額は補填します。一方で、無償化を求める市民請願もありました。住んでいる地域によって差が生じることがあってはならない、**無償化は国が実施すべき**というのが日野ネットの考えですが、更なる調査も必要と考え、審議は継続となりました。おしゃべりカフェでも学校給食について話し合えたらと思います。ぜひご参加くださいね。(開催日はHPでお知らせします)

なお、支払いに困難を感じていらっしゃる方は、**就学援助制度**があります。対象となる場合もあるかと思うので、まずは教育委員会にご相談されてみてください。

みんなで楽しみながら、地球にやさしい野菜作り ～東平山ハチドリ農園～



子どもから高齢者まで地域の住民が集まり、試行錯誤しながら大豆や野菜、ハーブなどを育てています。その様子はとにかく楽しそう!午前中の作業が終わると屋根をこしらえ、机といすを準備した場所で持ち寄った食べ物とおしゃべり。野菜くずや生ごみを発酵させて肥やしにすることも試んでいます。

こんなコミュニティガーデンがあちこちに生まれるといいなあ。新たな地域のゆるやかで暖かなつながりに、ホッとするひとときを過ごしました。

